








決 裁	議 長	局 長	次 長	係 長	係 員
				 	 



派遣承認要求書

令和2年10月12日

栗原市議会議長 殿

栗原市議会議員 佐藤 久義



下記のとおり議員を派遣したいので、承認されるよう要求します。

記

日 時	令和2年11月 9日 (月) 午前8時15分から 平成2年11月10日 (火) 午後6時00分まで
派遣先	J Aあきた白神 (秋田県能代市)、青森県庁 (青森県青森市)
派遣目的	・ J Aあきた白神園芸メガ団地において、東北発高品質ブランドを生み出した秋田「白神ねぎ」の取り組みについての机上調査、現地調査 ・ 青森県が新たに策定した「青森県エネルギー産業振興戦略」において、豊富なエネルギーポテンシャルを地域の産業振興につなげる様々な施策の取り組みについての机上調査
経 費	33,549円
派遣議員氏名	佐藤 久義
議長依頼文の要否	<input checked="" type="radio"/> 要 <input type="radio"/> 否
備 考	

※ その他資料があれば添付願います。

## 栗原市議会視察行程表

【議員名:佐藤 久義】

日程：令和2年11月9日(月)～11月10日(火)

月日	行 程	発	着	摘 要
11/9 (月)	くりこま高原駅 ～ 盛岡駅	8:27	9:18	J R新幹線やまびこ51号
	盛岡駅 ～ 秋田駅	9:46	11:25	J R新幹線こまち5号
	秋田駅 ～ 道の駅ふたつ	11:25	13:00	レンタカー移動
	昼食等			【市内】
	道の駅ふたつ ～ J A秋田白神 能代営農センター	13:30	14:00	レンタカー移動
	【行政視察(机上調査)】 「園芸メガ団地について」	14:00	15:00	J Aあきた白神営農企画課 (秋田県能代市) TEL：0185-55-0777
	J A秋田白神 能代営農センター ～ 園芸メガ団地	15:15	15:30	レンタカー移動
	【行政視察(現地視察)】 「園芸メガ団地について」	15:30	16:00	
	園芸メガ団地 ～ 宿泊先	16:00	16:30	レンタカー移動
ホテル(泊)			【宿泊先】ホテルルートイン能代 TEL：0185-89-1003	
11/10 (火)	ホテル ～ 青森市内	8:30		レンタカー移動
	昼食等			【市内】
	青森市内 ～ 青森県庁		13:15	レンタカー移動
	【行政視察(机上調査)】 「青森県エネルギー産業振興戦略及 び再生可能エネルギーについて」	13:30	14:30	青森県エネルギー開発振興課 (青森県青森市) TEL：017-734-9378
	青森県庁 ～ 新青森駅	15:00	15:15	レンタカー移動
	新青森駅 ～ 盛岡駅	15:52	16:44	J R新幹線はやぶさ34号
	盛岡駅 ～ くりこま高原駅	17:07	17:56	J R新幹線はやぶさ112号

視察研修結果報告書

令和2年11月11日

栗原市議会議長 佐藤 久義 殿

会派に所属しない議員

佐藤 久義



視察・研修した結果について、下記のとおり報告します。

記

- 1 期 間 令和2年11月9日(月)～令和2年11月10日(火)
- 2 視察研修先 ①JAあきた白神(秋田県能代市)  
②青森県庁(青森県青森市)
- 3 目 的 ①JAあきた白神園芸メガ団地での東北発高品質ブランド秋田「白神ねぎ」の取り組みについて机上調査及び現地視察  
②青森県エネルギー産業振興戦略及び再生可能エネルギーについて机上調査
- 4 調査研究内容 別紙のとおり
- 5 参加議員 佐藤 久義



### 【JA あきた白神ネギ生産地視察報告】

東北発の高品質ブランドを生み出したJA あきた白神では、ネギの販売額14億円を突破した取り組みは、JA あきた白神と生産者が一体となって、秋田県の全面支援下、「園芸メガ団地育成事業」に取り組んだ。当初は7経営体が参加だったが、いろんな事情で4経営体だけで13ha、1億円を目指すことになった。

これまで生産者が一人で2haの栽培面積が限界で赤字経営であったが団地化することによって機械化が進み、作付面積が5haまで耕作でき、黒字を達成している。当初は10a当たり70万円が程度であったが現在100万円までアップしている。白神ネギをブランド化になって高収入が得ることになったのは、JA白神農協の徹底した営農指導と秋田県と能代市が農業政策をトップ事業に位置づけているからであった。

### 【青森県エネルギー産業振興戦略視察報告】

青森県は平成18年に全国に先駆けてエネルギー産業振興戦略を策定したが、平成23年3月の東日本大震災以降は、原子力発電所が停止し代替電源の確保が大きく変わり、国では、新たなエネルギー基本計画を閣議決定したことから、青森県でも新たなエネルギー振興戦略を策定し、県内の地形をいかした再生可能なエネルギーネットワーク組織会議をつくり、県内の産学官と連携し、11の分野に重点プロジェクトをつくっている。青森県の主な発電施設は太陽光、風力、バイオマス、地熱等がある。この施設を積極的に活用することによって産業振興につなげて、エネルギー関連地元企業を参入し、経済と雇用拡大を目指している。